

総括質疑

会派の構成人数により文字数に違いがあります。

令和8年度一般会計予算

市税見積りと計画遵守の整合性を問う

自由民主党座間市議団(竹田 陽介議員)

市長は施政方針で市税の増収を見込んでいますが、実際の積算は前年度比2.0%の微増にとどまっています。市長が職員に求めた創意工夫がこの保守的な見積りにどう反映されているのか。また、増収という期待値に反してあまりに消極的ではないかと思いますが、見解を伺います。一方で、基金からの繰入金金が78.9%も激増しています。市税を低く見積もり、不足分を基金の取崩し等で補う構造は、市長が掲げる分野横断的な効率化や持続可能な財政という言葉と矛盾しないのか伺います。また、ざま未来プラン実施計画に位置づけのない事業が予算案に含まれていますが、予算を編成するプロセスは、どのように行われたのか、お示しください。

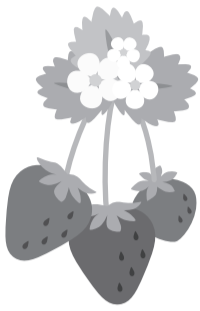
市長 市税の計上は、令和

令和8年度予算編成における

総括的な見解について伺う

座間市公明党(伊藤 多華議員)

市民の負担軽減を図りつつ、第五次座間市総合計画のまわりの指標の目標達成に向け、前進を願うものですが、令和8年度予算編成の総括的な見解を伺います。また、同計画に掲げる施策をどのように理解し、反映したのか伺います。



7年度の歳入実績額等を精査し、過大に算定することなく、適正な予算計上に努めました。また、実施計画に沿って予算編成を行うことを前提としましたが、物価高騰等により事業規模が超過したため、事業の綿密な精査により財政負担軽減を図り、それでも不足する財源は、年度間の調整機能を持つ財政調整基金を活用し対応することとしました。実施計画にない事業についても、予算要求額などの精査を行い、市長査定を経て必要性を総合的に判断し、計上しました。

財務部長 まちづくり指標の達成を意識し、施策の方向性に沿って計画期間中に実施すべき内容を計画事業として掲げました。同計画の策定過程では、事業単位で計画期間中の規模や内容を精査しましたが、令和8年度の財源不足

が約14.4億円発生している状況での策定となりました。しかし、各当局による予算要求時点では、賃金上昇や物価高騰などによる事業規模の超過もあり、総額は令和7年度を大幅に上回り、更に財源不足が広がりました。事業の綿

市立プールの今後の方向性について

新政いさま(京免 康彦議員)

座間市立スポーツ施設条例の一部を改正する条例について、改正の概要は、現在休業している座間市立広野プール、座間市立相武台プール、座間市立旭プール及び座間市立中原プールを廃止するものです。今後の市立プールの方向性について伺います。

市長 市立プールについて、

令和7年6月に改定した公共施設再整備計画において、計画期間中に施設の老朽化、施設需要等に鑑み、更新を決定するとしています。このことから、同計画の最終年度である令和11年度までに一定の方向性をお示しする予定です。この方向性が決定するまでの間、今回、廃止の議案を提案

密な精査による経費の抑制、特定財源の積極的な確保、事業実施年度の前倒しなど市内挙げての努力、創意工夫により当初予算の財政負担軽減を図った上で、それでも不足する部分には財政調整基金を活用し対応することとしました。

させていたいただいた広野プール、相武台プール、旭プール、中原プール以外のプールのうち、5か所のプールを存続していきます。なお、まだ検討中の内容ですが、屋外プールは集約し、屋内プールを市内に1から2か所設置する方向性で検討していきますが、民間プールの利用に当たっての補助など、別の施策になる可能性もあります。

相武台前駅南口駅前広場の整備について計画を問う

あおぞらひまわりの会(星野 郁議員)

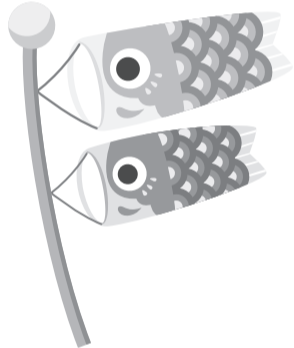
北部地区総合交通対策事業費において、相武台前駅南口駅前広場に関する予算が計上されています。今後の事業計画をお示しください。

都市部長 相武台前駅南口

駅前広場については、令和8年度も整備費等の予算計上に至っていません。しかしながら、当該地の仮囲いに地元の小学生在が描いたヒマワリの絵を掲示するなど、少しずつ活



用を進めている状況であり、駅前の立地を生かした地域の場としての活用を、庁内横断的に検討していきます。



国民健康保険税の負担増をどうするのか

日本共産党座間市議団(星野 久美子議員)

今回の条例改正は、世帯ごとに係る平等割を廃止し、被保険者ごとに係る均等割が増え、世帯の人数が多いほど負担が大きくなります。例えば5人家族で減免のない世帯の場合、7万5400円の負担増です。更に所得割も改定後

に率が高くなることも踏まえ、大きな負担だと思いが、見解を伺います。健康部長 国の責任においての医療保険制度の抜本的な改革や、財政的な支援を求めていますので、ご理解いただきたいと思えます。

新年度予算新規事業

がん患者療養支援事業の内容は?

会派に属さない議員(安海 のぞみ議員)

健康部長 この事業は療養生活の向上及び精神的負担の軽減の観点から、アピアランスケアの一環として始めます。

補助内容はウィッグ本体他関連物品、胸部補整具本体他関連物品の購入、賃借に係る費用を3万円限度で助成します。

市内小・中学校全校に設置される

教育支援センター(居場所)の運営方針を問う

会派に属さない議員(長瀬 未紗議員)

教育長 本支援センターは、教室復帰のみを目的とする場ではなく、児童・生徒が自らの状態を理解しながら社会的

自立に向けた力を育むための支援の場で、個々の状況に応じた柔軟な支援を行うことを運営の基本としています。

国民健康保険税の値上げによる

被保険者の大幅な負担増

会派に属さない議員(沖永 明久議員)

これは、明らかに被保険者の可処分所得減少を招き、景気に対して減速効果になると思いますが、見解を伺います。

健康部長 税額の増が可処分所得の減少につながり、我が国の経済に少なからず影響があるものと理解しています。

本会議の概要

▽2月17日 開会、会期決定、会議録署名議員指名、議案上

程・提案説明・質疑・委員会付託省略・討論・採決、議案上程・提案説明

▽2月18日 総括質疑・委員会付託、陳情上程・委員会付託

▽2月26日 一般質問

▽2月27日 一般質問

▽3月2日 一般質問

▽3月24日 委員会審査報告・質疑・討論・採決、議案上程・提案説明・質疑・委員会付託省略・討論・採決、報告上程・質疑、常任委員会等の所管事務調査、議員派遣、議員提出議案上程・(提案説明・質疑・委員会付託・討論)省略・採決、閉会

なお、質疑、総括質疑、討論は、次の議員が行いました。

議案第3号・第4号に対する質疑

(2月17日)

安海のぞみ(会派に属さない議員)、星野郁(あおぞらひまわりの会)

総括質疑(2月18日)